

## 「言葉の院外処方箋」

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

### 第 90 回

『HAPPY NEW YEAR ! ～ 日めくりDaily readings ～』

2022 年の幕開けである。『言葉の院外処方箋』も第 90 回を迎えた。記念すべき元旦である。

HAPPY NEW YEAR !

良い年をお迎えのことと存じます

旧年中は大変お世話になり誠にありがとうございました

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

ご家族の皆様のご多幸を心からお祈りいたします

2022 年元旦

2021 年 12 月 29 日の夕食は、息子の友人の父親が経営するタイレストランでタイ食を、2021 年 12 月 30 日の夕食は、wife のスクール CAJ の友人宅でインド料理をご馳走して頂いた。2021 年 12 月 31 日早朝には、『万座では先日の 23, 24 日の樋野先生の恵泉女学園理事長御就任御祝い会に併合して内村鑑三生誕 160 周年記念のご講演も何時もながら新しい学びの時間でした。また、来年は「軽井沢～孀恋村～万座メディカルヴィレッジ街道」の構想もより実現に向けシンポジウム開設の機会を、樋野先生のお誕生日のある来年 3 月に 20, 21 日にお誕生日御祝いと新渡戸稲造生誕 160 周年行事に併せ行う所存です。同時に新渡戸稲造セミナーハウス設立の打ち合わせも行いたいものです。』との心温まるメールを日進館の市村雅昭 氏から届いた。

2022 年新年号『天空 デイサービス 万座』ニュースレター「内村鑑三生誕 160 周年記念」が楽しみである。2022 年春号『天空 デイサービス 万座』ニュースレター（日本語と英語）「新渡戸稲造生誕 160 周年記念 ～ 新渡戸稲造セミナーハウス設立 ～」は、歴史的大事業となろう！「万座でしか出来ない＝時代を動かす胆力」で、全世界に発信の時代的到來ではなかろうか！【「夏目漱石」の『坊ちゃん』の「だけは」、『三四郎』の「何もない」の「しかない」人生

（『われ21世紀の新渡戸とならん』；2003年 e-grape 発行）】が鮮明に思い出された。2021年12月31日朝、南原繁研究会のメンバーの方から、「今朝NHKTV1で『耳をすませば』が放映半藤一利 立花隆の生涯を知りました。立花氏の隣に樋野先生が座られていました。」との励ましの連絡を頂いた。

2021年は、『写真日めくり Daily readings photo calendar 人生を変える言葉の処方箋 Prescriptive Words to Change Your Life』（日本語 & 英語；Forest Books）と『がん細胞 から学んだ 生き方～「ほっとけ 気にするな」の がん哲学』（へるす出版）が発行された（画像）。機会を与えて頂いたことにただただ感謝である。

